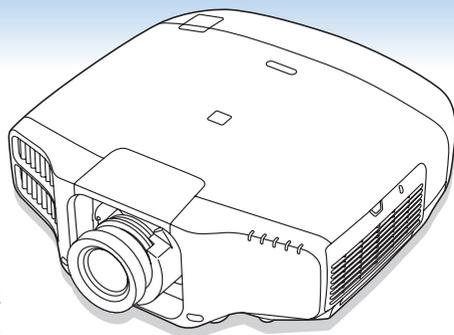


ビジネスプロジェクター

EB-G7900U / EB-G7400U / EB-G7200W

EB-G7000W / EB-G7800

かんたん操作ガイド



目次

同梱品を確認する	2
本製品のマニュアルについて	3
使いはじめるまで（施工者様向け）	4
設置する	4
映像を補正する	11
さまざまな機器と接続する	16
使ってみる（一般のお客様向け）	20
コンピューターと接続して投写する	21
対応解像度	22
インジケーターの見方	24
リモコンで操作する	26

普段お使いいただく上で
役立つ情報は、
裏表紙側からご覧ください。

インフォメーションセンター
050-3155-7010

製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969へお問い合わせください。

サービスコールセンター
050-3155-8600

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-5111-2949へお問い合わせください。

エプソンのホームページ
<http://www.epson.jp>

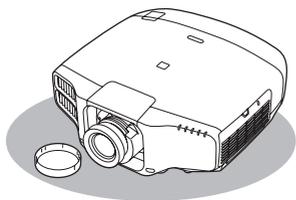
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を
満載したエプソンのホームページです。



413262800

同梱品を確認する

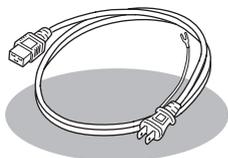
プロジェクター本体



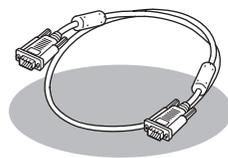
リモコン+単3型乾電池



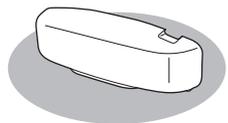
電源ケーブル
(日本国内専用) 約 3m



コンピューターケーブル
約 1.8m



ケーブルカバー



レンズコネクターキャップ
9 ページ



EPSON Projector Software CD-ROM



取扱説明書類



- ・お客様情報
- + 正式保証書発行カード
- ・返信用封筒

本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。

冊子（紙）の マニュアル



『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』
本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。
お使いいただく前に必ずご覧ください。



『かんたん操作ガイド』（本書）
本機を使い始めるまでの準備、投写して映像を補正するまでの基本操作、インジケータの見方などを記載しています。

より詳細なマニュアルは、Document CD-ROM に収録されています。

CD 収納の マニュアル



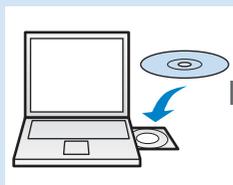
『取扱説明書』（PDF）

本機の方法全般と、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。

『EasyMP Multi PC Projection 操作ガイド』（PDF）

EasyMP Multi PC Projection の使い方を記載しています。
ネットワークに接続したコンピューターやスマートフォンなどの画面を同時に4台まで本機から投写できます。

Document CD-ROM 内のマニュアルの見方



PDF をご覧いただくには Adobe Reader が必要です。

使いはじめるまで（施工者様向け）

設置する



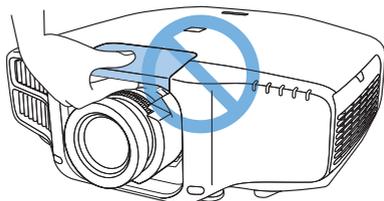
警告

必ず接地接続を行ってください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外すときは、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。



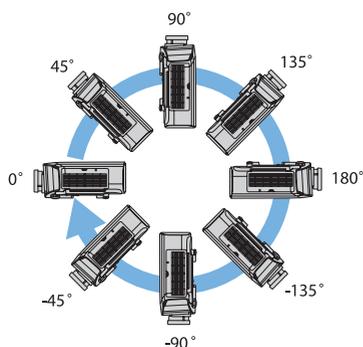
注意

本機を持ち運ぶ際は、レンズ交換カバーを持たないでください。レンズ交換カバーが外れて本機が落下し、けがの原因となることがあります。



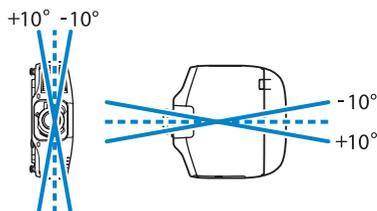
設置可能角度

垂直方向に 360° 設置可能



ポートレート設置

下図の範囲外の角度で設置すると、事故や故障の原因となります。



重要

必ず [設置角度] を設定してください。設定しないと空冷が正しく行われず、ランプの劣化が著しく早まる場合があります。

■ 14 ページ

水平方向の傾き調整

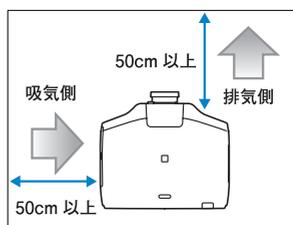
リアフットを伸縮して、水平方向に約± 1.3°の範囲で傾けられます。

フットは着脱式です。約 10mm 以上伸ばすと外れますので、ご注意ください。

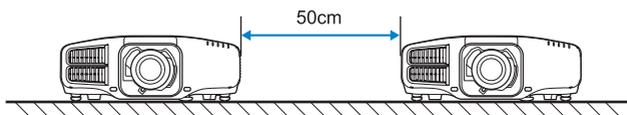
■ 20 ページ

設置環境

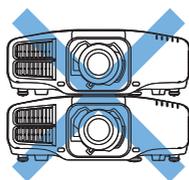
本機を設置する際は、排気口や吸気口を壁などから 50cm 以上離してお使いください。



本機を並べてお使いになるときは、プロジェクターとプロジェクターの間を 50cm 以上開けてください。また、排気口から出た熱が吸気口に入り込まないようにしてください。

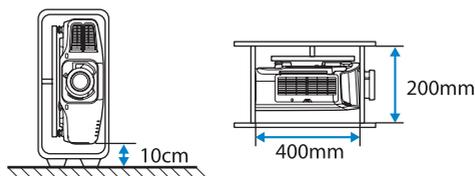


プロジェクターを直接重ねないでください。



ポートレート設置をするときの注意点

- ポートレート設置をするには専用の金具が必要です。金具は専門業者にご依頼のうえ、お客様でご用意ください。
- 吸気口を下にして、床などから 10cm 以上離して設置してください。吸気口をふさがないように、底面を 400 × 200mm 開けてください。



- 正置きで約 2000 時間以上使用したランプを使用しないでください。本機の故障やランプの劣化の原因となります。
- 環境設定メニューで [ポートレート設置] を [オン] にしてください。

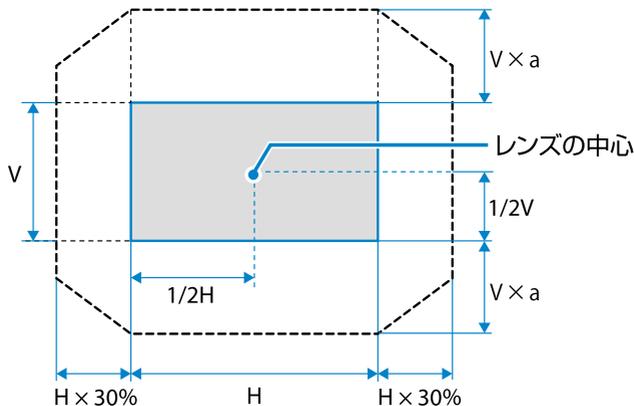
☞ 14 ページ



注意

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

レンズシフト調整範囲



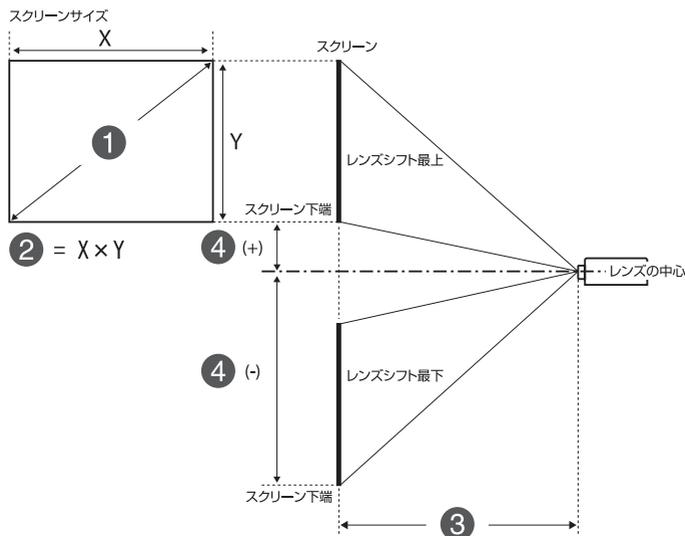
$a = 67\%$ (EB-G7900U/G7400U/G7200W/G7000W)

$a = 57\%$ (EB-G7800)

投写距離表

本機に標準装着されているレンズ（ELPLM08）を装着時の投写距離表です。オプションレンズを装着時は投写距離が異なります。投写距離はおおよその値です。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能なツールを用意しておりますので、あわせてご利用ください。

http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/



① スクリーンサイズ (型)

② スクリーンサイズ (幅×高さ)

③ 投写距離 (最短:ワイド- 最長:テレ)

④ レンズ中心からスクリーン下端までの高さ

EB-G7900U/EB-G7400U/EB-G7200W/EB-G7000W

16:10

cm

①	②	③	④
50型	108 × 67	153 ~ 248	-79 ~ +12
60型	130 × 81	185 ~ 298	-95 ~ +14
80型	172 × 108	248 ~ 399	-127 ~ +19
100型	215 × 135	311 ~ 500	-158 ~ +24
120型	258 × 162	374 ~ 601	-190 ~ +29
150型	323 × 202	469 ~ 753	-238 ~ +36
200型	431 × 269	627 ~ 1005	-317 ~ +48
250型	538 × 337	785 ~ 1258	-396 ~ +59
300型	646 × 404	943 ~ 1510	-475 ~ +71

16:9

cm

①	②	③	④
49型	108 × 61	154 ~ 250	-76 ~ +15
50型	111 × 62	157 ~ 255	-78 ~ +16
60型	133 × 75	190 ~ 307	-94 ~ +19
80型	177 × 100	255 ~ 411	-125 ~ +25
100型	221 × 125	320 ~ 514	-156 ~ +31
120型	266 × 149	385 ~ 618	-187 ~ +38
150型	332 × 187	482 ~ 774	-234 ~ +47
200型	443 × 249	645 ~ 1033	-312 ~ +63
250型	553 × 311	807 ~ 1293	-390 ~ +78
290型	642 × 361	937 ~ 1500	-452 ~ +91

EB-G7800

4:3

cm

①	②	③	④
50型	102 × 76	147 ~ 239	-82 ~ +6
60型	122 × 91	178 ~ 288	-98 ~ +7
80型	163 × 122	239 ~ 385	-131 ~ +9
100型	203 × 152	299 ~ 482	-164 ~ +12
120型	244 × 183	360 ~ 580	-197 ~ +14
150型	305 × 229	452 ~ 726	-246 ~ +17
200型	406 × 305	604 ~ 969	-328 ~ +23
250型	508 × 381	756 ~ 1213	-410 ~ +29
300型	610 × 457	908 ~ 1456	-492 ~ +35

16:9

cm

①	②	③	④
46型	102 × 57	148 ~ 240	-73 ~ +15
50型	111 × 62	161 ~ 261	-79 ~ +17
60型	133 × 75	194 ~ 314	-95 ~ +20
80型	177 × 100	260 ~ 420	-126 ~ +27
100型	221 × 125	327 ~ 526	-158 ~ +33
120型	266 × 149	393 ~ 632	-189 ~ +40
150型	332 × 187	493 ~ 791	-237 ~ +50
200型	443 × 249	658 ~ 1057	-316 ~ +67
250型	553 × 311	824 ~ 1322	-395 ~ +83
275型	609 × 342	907 ~ 1454	-434 ~ +92

投写レンズユニットの取り付け・取り外し

■ 取り外し方

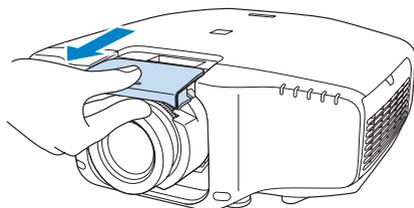


注意

- ・レンズユニットを交換する際は、あらかじめ電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。
- ・レンズユニットは必要がないときは取り外さないでください。本機内部にホコリやゴミが入りこむと投写品質の劣化や故障の原因となります。
- ・レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋や皮脂が付くと投写品質が劣化します。
- ・レンズシフトを行っているときは、事前にレンズの位置をホームポジションに移動してからレンズユニットを交換してください。

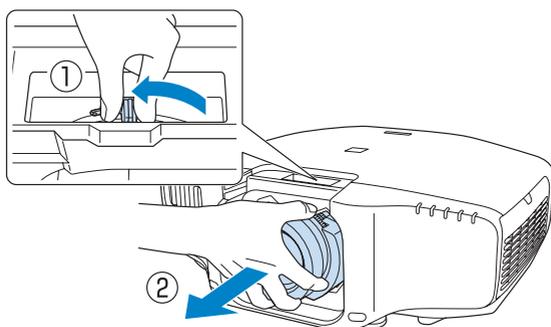
☞ 12 ページ

- 1 レンズ交換カバーを手前に引いて取り外します。



- 2 レンズユニットをしっかりと支えた状態で、ロックレバーをつまんで反時計回りに動かしてロックを外します。

レンズユニットが外れますので、まっすぐに引き抜きます。



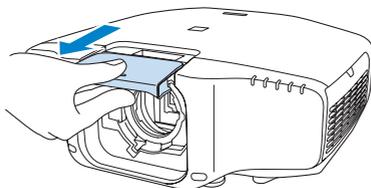
■ 取り付け方



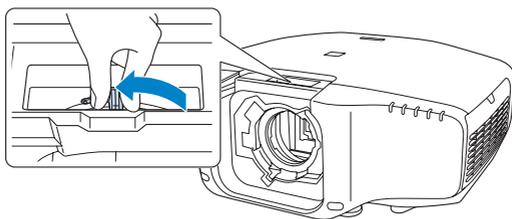
注意

- 本機のレンズ挿入部を上に向けた状態でレンズユニットを装着しないでください。ホコリやゴミが入る原因となります。
- 指定のレンズ以外は使用しないでください。本機で使用できるレンズは、『取扱説明書』でご確認ください。

1 レンズ交換カバーを手前に引いて取り外します。



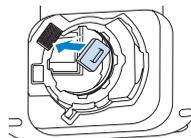
2 ロックレバーをつまんで反時計回りに回します。



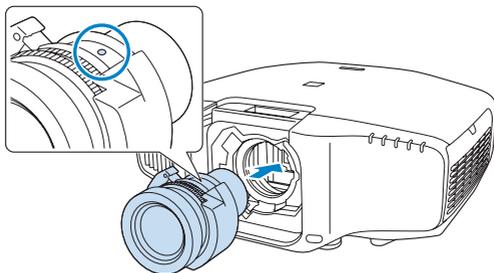
参考

以下のレンズをお使いになるときは、端子を保護するために同梱のレンズコネクターキャップを取り付けてください。

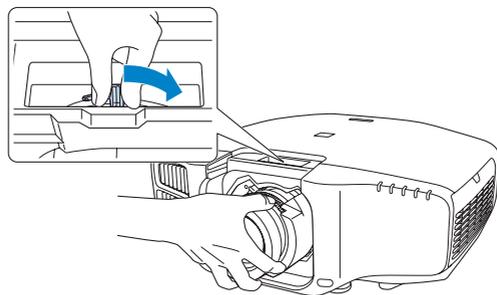
ELPLS04、ELPLU02、ELPLR04、ELPLW04、
ELPLM06、ELPLM07、ELPLL07



3 レンズユニットの白い丸印を上に向けた状態で、レンズ装着部にまっすぐ挿入します。



- 4 レンズユニットをしっかり支えた状態で、ロックレバーをつまんで時計回りに動かしてロックします。



- 5 レンズユニットが外れないことを確認し、レンズ交換カバーを取り付けます。



注意

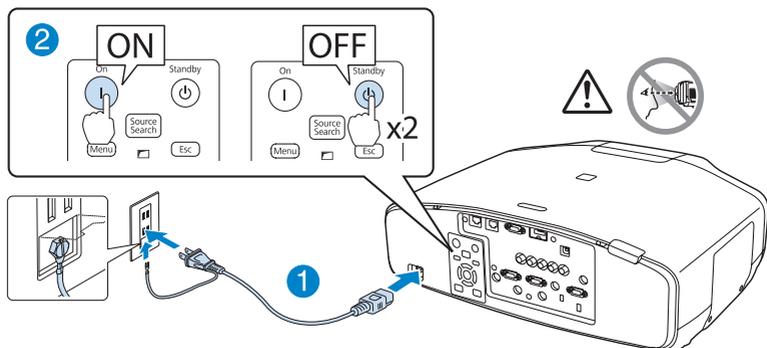
本機は必ずレンズユニットを装着した状態で保管してください。レンズユニットを外した状態で保管すると、本機内部にホコリやゴミが入り投写品質の劣化や故障の原因となります。

参考

- 以下のレンズをお使いのときは、ゆがみ補正が正しく行われるように、お使いのレンズに合わせて環境設定メニューの [レンズタイプ] を設定してください。
ELPLS04、ELPLU02、ELPLR04、ELPLW04、ELPLM06、ELPLM07、ELPLL07
☞ [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [レンズタイプ]
- レンズユニット交換後に本機の電源を入れると、メッセージが表示されます。[はい] を選択し、レンズキャリブレーションを行ってください。レンズキャリブレーションを行うことで、本機がレンズの位置と調整範囲を正しく取得します。
- 前回と同じレンズユニットを取り付けたときは、環境設定メニューからレンズキャリブレーションを実行してください。
☞ [拡張設定] - [動作設定] - [レンズキャリブレーション]
- レンズキャリブレーションが終了するまで最長で約 100 秒かかります。

映像を補正する

電源を入れる / 切る



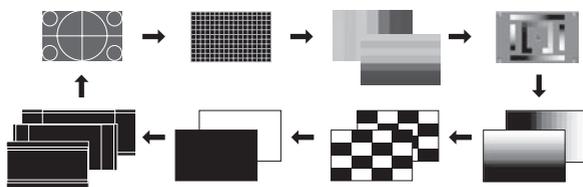
警告

投写中はレンズをのぞかないでください。

参考

- 本機をはじめて使うときは、「時刻を設定しますか?」とメッセージが表示されます。[はい] を選択して、日付と時刻を設定してください。
- プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しません。フォーカス/ディストーション/ズーム/レンズシフトの設定は、映像を投写後 20 分以上経ってから行ってください。

テストパターンを表示する

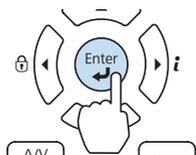


1 開始

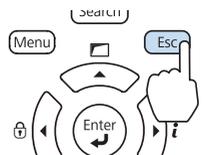


リモコンの場合は【テストパターン】ボタン押下

2 テストパターンの変更



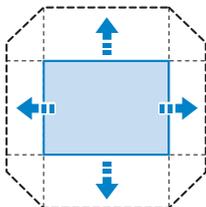
3 終了



参考

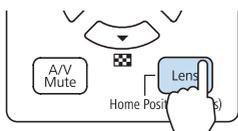
映像を調整中は、リモコンの【ページ】ボタン【←】【→】でテストパターンを切り替えてください。

投写映像の位置調整（レンズシフト）



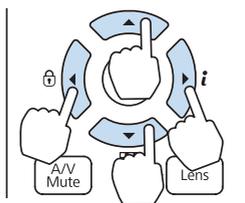
1 開始

レンズシフト調整画面が出るまで繰り返し押す

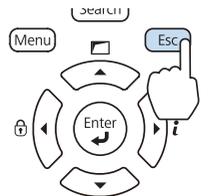


リモコンの場合は【レンズシフト】ボタン押下

2 投写映像の位置合わせ



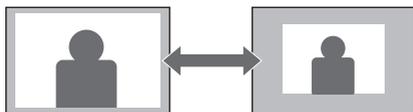
3 終了



参考

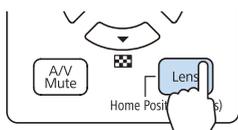
- 上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了すると、画面の位置が少し下がる場合があります。
- レンズの位置をホームポジションに戻すときは、操作パネルの【Lens】ボタンまたはリモコンの【レンズシフト】ボタンを3秒以上長押しします。

ズームの調整



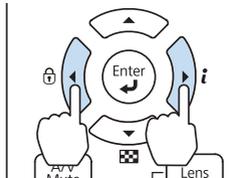
1 開始

ズーム調整画面が出るまで繰り返し押す

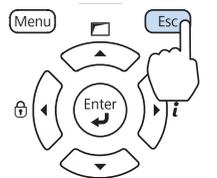


リモコンの場合は【ズーム】ボタン押下

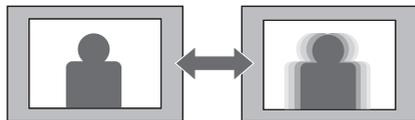
2 調整



3 終了

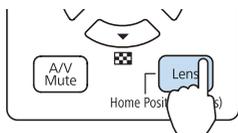


フォーカス/ディストーションの調整



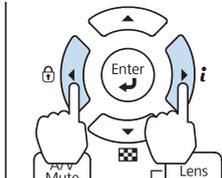
1 開始

フォーカス調整画面が出るまで繰り返し押す

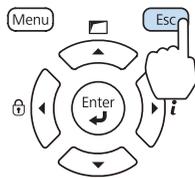


リモコンの場合は【フォーカス】ボタン押下

2 調整



3 終了



参考

以下のレンズをお使いのときは、ディストーション（映像周囲のひずみ）の修正が必要です。

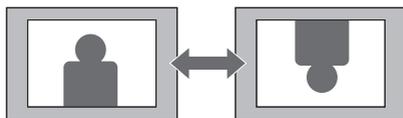
ELPLX01、ELPLU03、ELPLU04、ELPLW05、ELPLU02

フォーカス調整後に操作パネルの【Lens】ボタンまたはリモコンの【フォーカス】ボタンを押すと、ディストーション調整画面が表示されます。【◀】【▶】ボタンで調整してください。（ELPLU02をお使いのときは、ディストーションリングを回して手動で調整してください。）

☞『取扱説明書』

映像の上下を反転させる

リモコンの【A/V ミュート】ボタンを約 5 秒以上押し続けます。



設置角度を設定する

設置が終了したら、垂直方向の設置角度に合わせて環境設定メニューの「設置角度」を設定してください。

重要

必ず「設置角度」を設定してください。設定しないと空冷が正しく行われず、ランプの劣化が著しく早まる場合があります。

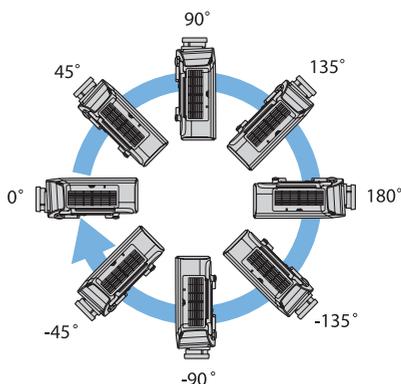
1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

2 「拡張設定」から「設置角度」 - 「設置角度」を選択します。

ポートレート設置をするときは、「ポートレート設置」を選択し、「オン」にしてください。

3 【◀】【▶】ボタンでプロジェクターの設置角度を設定します。

ボタンを押すたびに 15° ずつ傾きます。実際の設置角度に近い値に設定してください。



4 設定が終了したら【▼】ボタンで「設定」を選択し、【↵】ボタンを押します。

参考

- 映像の向きは環境設定メニューの「設置モード」で切り替えます。
☞ 「拡張設定」 - 「設置モード」
- 天井りで投写するときは、操作パネルの【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンの操作と動作が一致するように、環境設定メニューの「方向ボタン反転」を「オン」に設定します。
☞ 「拡張設定」 - 「動作設定」 - 「方向ボタン反転」

ID を設定する

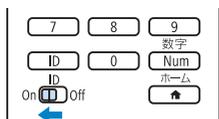
同じ場所で本機を 2 台以上使用するとき、プロジェクターに ID を設定します。
ID が一致するプロジェクターのみリモコンで操作できます。
ID は最大 30 まで設定できます。

■ プロジェクター ID を設定する

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [拡張設定] から [マルチプロジェクション] を選びます。
- 3 [プロジェクター ID] を選び、【↵】を押します。
- 4 【◀】【▶】ボタンで ID を選択します。
- 5 [設定] を選び、【↵】を押します。
- 6 【メニュー】ボタンを押して環境設定メニューを終了します。

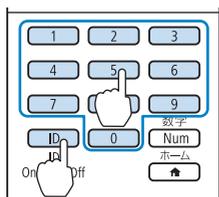
■ リモコン ID を設定する

- 1 リモコンの【ID】スイッチを On に設定します。



- 2 【ID】ボタンを押したまま、操作するプロジェクターの ID と同じ数字のボタンを押します。

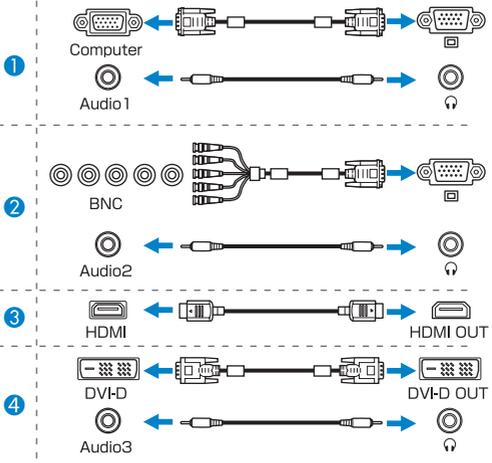
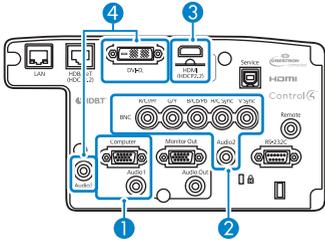
数字は 2 桁で入力してください (ID : 1 のときは 01)。



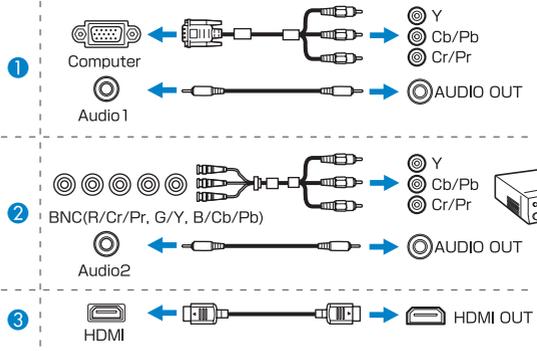
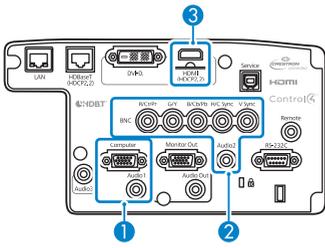
プロジェクター ID を確認したい場合は、リモコンの【ID】ボタンを押したまま【↑】ボタンを押します。プロジェクター ID が投写画面右上に表示されます。

さまざまな機器と接続する

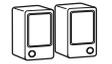
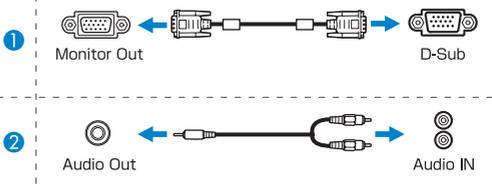
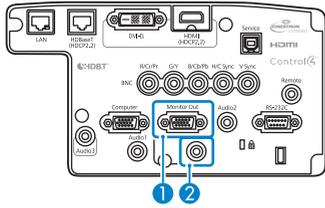
コンピューターの接続



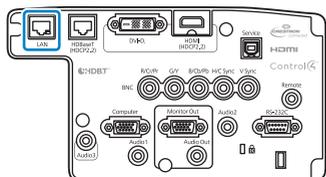
ビデオ機器の接続



外部モニター / スピーカーの接続



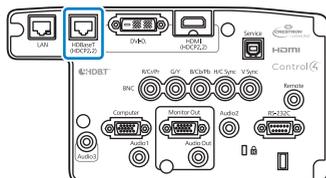
LAN ケーブルの接続



参考

誤作動防止のために、LAN ケーブルはカテゴリ 5 以上のシールド付きをお使いください。

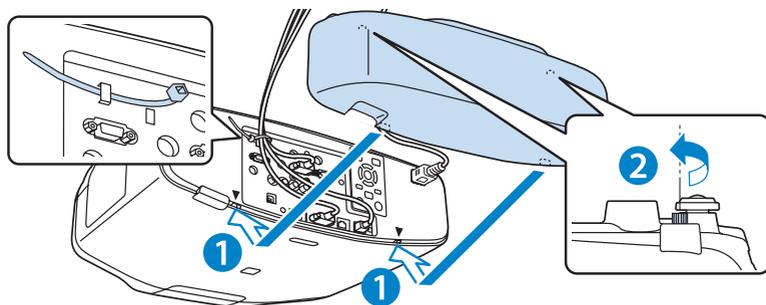
HDBaseT トランスミッター（オプション品）の接続



参考

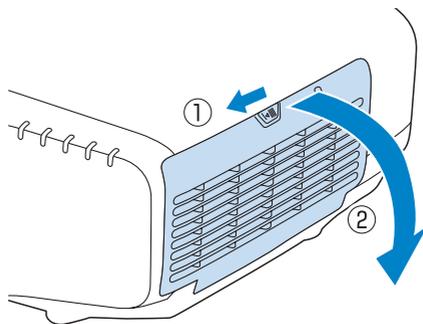
- LAN ケーブルは HDBaseT Alliance 推奨のカテゴリ 5e 以上の STP ケーブル（ストレート）をお使いください。ただし、すべての入出力機器および環境において、動作を保証するものではありません。
- ハブを使用しないでください。

ケーブルカバーの取り付け

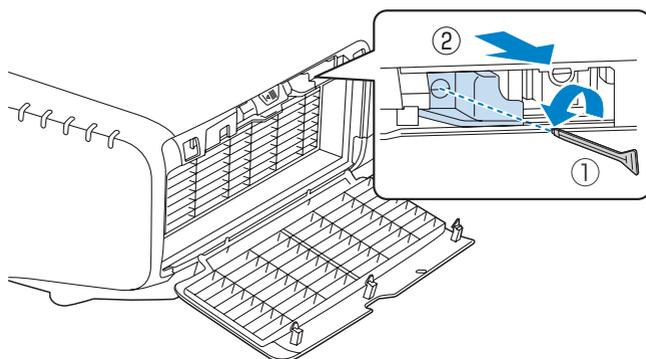


無線 LAN ユニット（オプション品）の取り付け

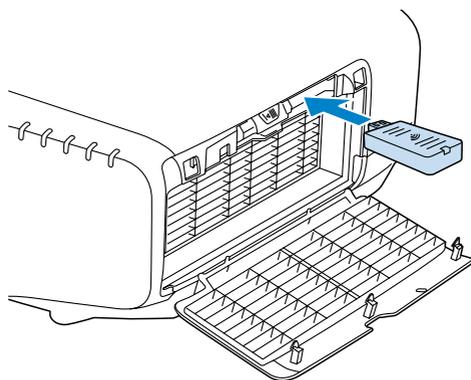
- 1 エアフィルターカバーを開けます。



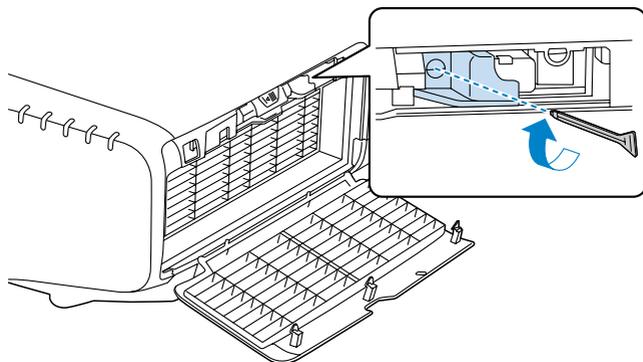
- 2 無線 LAN ユニットのストッパーを外します。



- 3 無線 LAN ユニットを取り付けます。



4 ストッパーをネジで固定します。

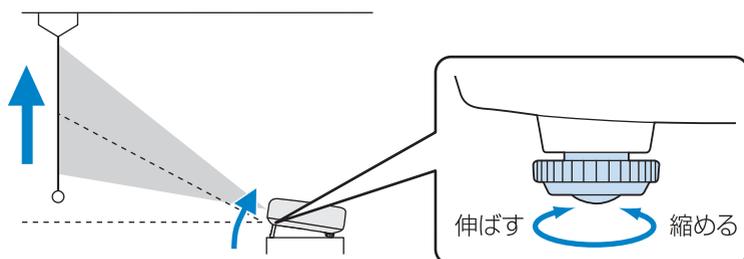


5 エアフィルターカバーを閉めます。

使ってみる（一般のお客様向け）

映像の高さを調整する（机の上に正置きする場合）

フロントフットを伸縮して調整します。最大10度まで傾けて、映像の高さを調整できます。

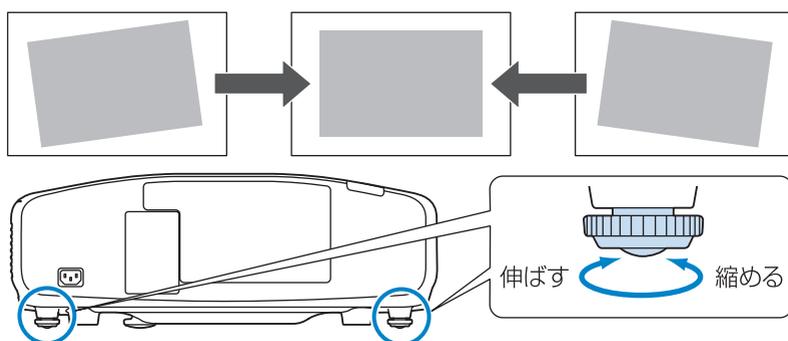


参考

傾斜角度が大きくなると、ピン트가合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。

水平傾斜を調整する（机の上に正置きする場合）

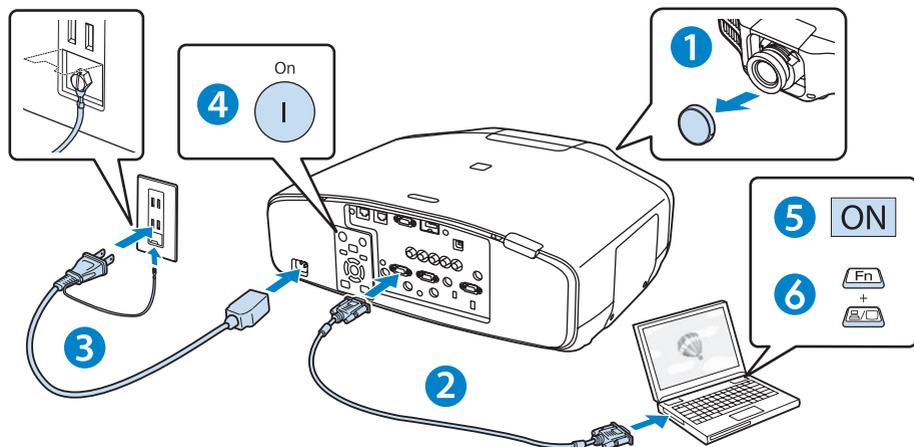
リアフットを伸縮して本機の水平方向の傾きを調整します。



参考

リアフットは着脱式です。約10mm以上伸ばすと外れますので、ご注意ください。

コンピューターと接続して投写する



- 1 レンズカバーを取り外します。
- 2 コンピューターのディスプレイ出力端子と本機の Computer 入力端子をコンピューターケーブルで接続します。
- 3 本機とコンセントを電源コードで接続します。
- 4 操作パネルまたはリモコンの【①】ボタンを押して、本機の電源を入れます。
- 5 コンピューターの電源を入れます。
- 6 コンピューターの画面出力先を切り替えます。

コンピューターの Fn キー（ファンクションキー）を押したまま、
⏏ キー（外部モニターを表すアイコン）を押します。

参考

- 映像が映らないときは、操作パネルまたはリモコンの【入力検出】ボタンを押してください。
- ホーム画面（右図）が表示されたときは、操作パネルまたはリモコンの【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンと【↔】ボタンで操作できます。ホーム画面では、入力ソースやよく使う機能を簡単に選択できます。



対応解像度

プロジェクターのパネル解像度より大きな解像度の信号を入力したときは、画質が劣化する場合があります。

コンピューター映像（アナログ RGB）

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60/72/75/85	640 × 480
SVGA	60/72/75/85	800 × 600
XGA	60/70/75/85	1024 × 768
WXGA	60	1280 × 768
	60	1366 × 768
	60/75/85	1280 × 800
WXGA+	60/75/85	1440 × 900
WXGA++	60	1600 × 900
SXGA	70/75/85	1152 × 864
	60/75/85	1280 × 1024
	60/75/85	1280 × 960
SXGA+	60/75	1400 × 1050
WSXGA+※ ¹	60	1680 × 1050
UXGA	60	1600 × 1200
WUXGA※ ²	60	1920 × 1200

コンポーネントビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
SDTV (480i)	60	720 × 480
SDTV (576i)	50	720 × 576
SDTV (480p)	60	720 × 480
SDTV (576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080
HDTV (1080p)※ ³	50/60	1920 × 1080

※ 1 EB-G7900U/EB-G7400U/EB-G7200W/EB-G7000W のみ。環境設定メニューの [入力解像度] で [ワイド] を選択しているときに限り対応します。

※ 2 EB-G7900U/EB-G7400U のみ。VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応。

※ 3 Computer 入力端子からの信号のみ対応。

DVI-D/HDMI/HDBaseT

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 × 480
SVGA	60	800 × 600
XGA	60	1024 × 768
WXGA	60	1280 × 800
	60	1366 × 768
WXGA+	60	1440 × 900
WXGA++	60	1600 × 900
WSXGA+ ※ 1	60	1680 × 1050
SXGA	60	1280 × 960
	60	1280 × 1024
SXGA+	60	1400 × 1050
UXGA	60	1600 × 1200
WUXGA ※ 2	60	1920 × 1200
QXGA ※ 3	60	2048 × 1536
WQHD ※ 3	60	2560 × 1440
WQXGA ※ 2 ※ 3	60	2560 × 1600
SDTV (480i/480p)	60	720 × 480
SDTV (576i/576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080
HDTV (1080p)	24/30/50/60	1920 × 1080
4K × 2K ※ 3	24/25/30/50/60	3840 × 2160
4K × 2K (SMPTE) ※ 3	24/50/60	4096 × 2160

※ 1 EB-G7900U/EB-G7400U/EB-G7200W/EB-G7000W のみ。

※ 2 VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応。

※ 3 EB-G7900U/EB-G7400U のみ。HDMI 入力時のみ対応。

インジケータの見方

通常動作時のインジケータの状態

■: 点灯 ■: 点滅 □: 消灯 ■: 状態依存

	スタンバイ ネットワーク監視中	リモコンまたは操作パネルの【①】ボタンを押すと投写を開始します。
	ウォームアップ中	【①】ボタンの操作は無効です。(約 30 秒間)
	投写中	通常動作中です。
	A/V ミュート実行中	A/V ミュートを実行中です。
	クールダウン中	すべてのボタン操作が無効です。
	ネットワーク監視準備中	

異常 / 警告時のインジケータの状態

■: 点灯 ■: 点滅 □: 消灯 ■: 状態依存

	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
	ファン異常 センサー異常	
	オートアイリス異常	
	電源系異常 (バラスト) レンズシフト異常	
	内部高温異常	<ul style="list-style-type: none"> 約 5 分間はそのままの状態待ちます。 壁際に設置しているときは場所を移動します。 電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除または交換をします。 標高 1,500m 以上の場所でお使いのときは、[拡張設定]メニューで[高地モード]を[オン]にしてください。

	フィルター風量低下異常	<ul style="list-style-type: none"> • 壁際に設置しているときは場所を移動します。 • 電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除または交換をします。
	フィルター風量低下	
	高温警告	
	ランプ異常 ランプ点灯失敗	<ul style="list-style-type: none"> • ランプを取り出しランプ割れを確認します。割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先にご相談ください。 • 電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターを掃除します。 • 標高 1,500m 以上の場所でお使いのときは、[拡張設定] メニューで [高地モード] を [オン] にしてください。
	ランプ交換勧告	すみやかに新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
	設置姿勢警告	<ul style="list-style-type: none"> • 動作保障範囲を確認し、本機の設置姿勢を正します。 ☞ 4 ページ • [拡張設定] メニューで [設置角度] が正しく設定されているか確認します。 ☞ 14 ページ
	エアフィルター清掃通知	電源プラグをコンセントから抜き、エアフィルターの掃除をしてください。

※ 上記の対処を行ってもエラーになるときや、各インジケーターがこの表にない状態のときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。

リモコンで操作する

■ 本機の電源を入れる / 切る

電源を入れる：Ⓚボタンを押します。
電源を切る：Ⓛ ボタンを2回押します。

■ 目的の映像に切り替える

各入力端子からの映像に直接切り替えることができます。

SDI は、お使いのプロジェクターでは機能しません。

■ 映像を静止する

動画を静止画で投写できます。
ボタンを押すたびに静止が実行 / 解除されます。

■ 環境設定メニューを操作する

メニューを押して環境設定メニューを表示 / 非表示します。

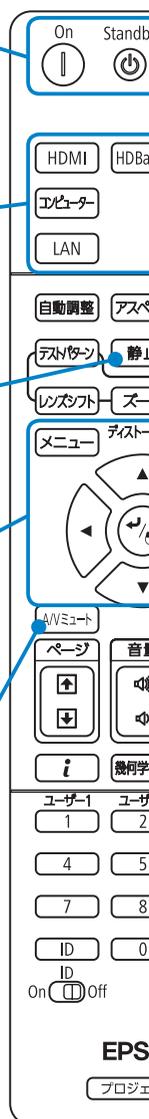
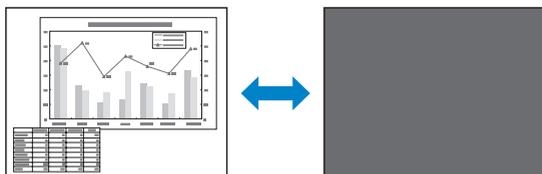
▲ ▼ ◀ ▶ でメニュー項目や設定値を選択します。

Ⓜ/Ⓛ を押して選択した項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。

戻る/Ⓛ を押すと1つ上の階層に戻ります。

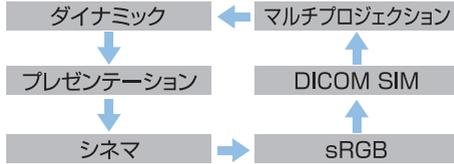
■ 映像と音声を一時的に消す (A/V ミュート)

ボタンを押すたびに映像と音声を一時的に遮断 / 解除します。
会議などで注目を集めたいときなどに便利です。



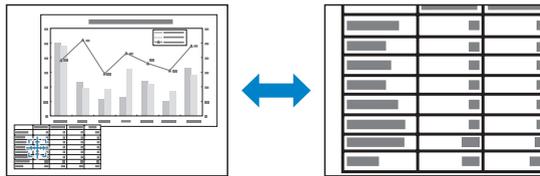
■ カラーモードを選択する

投写時の環境に応じて最適な画質で投写できます。
ボタンを押すたびにカラーモードが切り替わります。



■ 映像を部分的に拡大する (Eズーム)

⊕を押すとスクリーンに \oplus が現れます。
拡大表示したい部分に▲▼◀▶で移動させます。
⊕、⊖ボタンで拡大/縮小します。

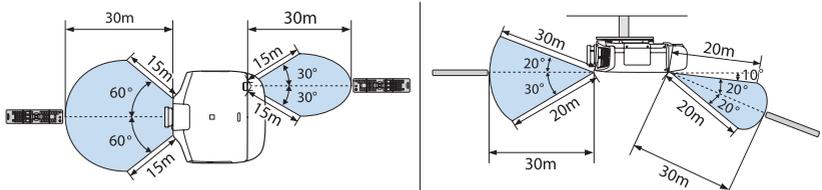


■ 困ったときは

ホーム画面でヘルプを選択すると、投写映像にヘルプ画面が表示されます。
トラブル発生時の解決や適切な状態を設定することもできます。
【メニュー】ボタンを押してヘルプ画面を閉じます。



リモコンの操作可能範囲





普段お使いいただく上で役立つ情報は、
こちら側からご覧ください。

使ってみる（一般のお客様向け）

◀ リモコンで操作する 26 ページ

◀ インジケータの見方 24 ページ

◀ 対応解像度 22 ページ

◀ コンピューターと接続して投写する 21 ページ